

～ 新宿駅周辺地区協議会 ～

第3回地域交流促進を考える分科会概要

平成 18 年 4 月 21 日(金) 10 時～12 時
角筈地域センター2 階行政会議室

<出席者>

矢屏(西新宿四丁目町会)、武田・井上(角筈生活学校)、田中稔(西新宿中学校PTA)、三上(中央公園を守る会)、田中利裕(エコライフ推進員)、山田(新宿区更生保護女性会)、秋田(保護司)、森(十二社なかよし会)、佐藤(淀橋さくら会)、落合(エコギャラリー新宿)、大和(芸団協)、森田(東京ガス)、村中(公募)、須磨(公募)、板本(公募)、オブザーバー出席:川尻(レガス新宿)、三塚(新宿社協)

- 1 武田さんから挨拶。また、新任の委員・オブザーバー参加者・事務局職員から挨拶。

所 属	前 任 者	新 任 者
エコギャラリー新宿	御所窪氏	落合氏
レガス新宿	鈴木氏	川尻氏
新宿社協	三河氏	三塚氏
事務局	水野所長	赤羽所長・関澤主任

2 議事

「中央公園情報紙」プロジェクト活動報告

・3月29日(水)・4月12日(水)実施のプロジェクト会議の報告。

・資料:新宿中央公園の年間イベント情報紙の発行!/紙面イメージ

情報紙作成の取組みについて

<意見交換>

・創刊号は、この情報紙のポリシーを強調することが重要だ。

【ポリシー】 **新宿中央公園の活性化による地域交流の促進**

・誰にPRするのかを明確にしないと。子どもをターゲットにすれば、親や家族・友人が公園を利用しに来る。

・企業や商店街のPRも出来たらよい(将来的に)

・プレーパークが出来る公園にしたい。

・子供向けのイベントの情報源は、子ども館にもある。

・ビオトープでのイベントは子供向けが多いが、情報紙によって大人にも関心を持ってもらえるのではないか。

・すぐに作ってみよう!

・団体の情報等、すでにあるものを収集してみよう。

- ・紙面づくりにおいては、イベント主催団体の目線と利用者の目線の双方が必要。(編集方針)
- ・創刊号は年間スケジュール+公園の地図(手書きでもよい)にしては、地元地域に愛されるものにしよう。
- ・現在、「花の名所づくり計画」を推進中である。この計画も知らせよう。
- ・情報を一方的に流すのではなく、読者の意見が載せられるように工夫する。双方向性を保障しよう。
- ・中央公園を守る会とも連携を。
- ・中央公園管理事務所関係者も会議に招こう。
- ・地域交流の原点 みんなが楽しく利用し集まれる中央公園に。
- ・犬の飼い主マナーも大切だ

編集会議の実施

- ・創刊号素案作りを実施。分科会メンバーでアイデアを持ち寄る。
【日時】5月12日(金)10時～ 【会場】角筈特別出張所2階会議室

3 次回会議日程

日時:5月26日(金) 10時～12時
会場:角筈特別出張所2階会議室
内容:情報紙作りについて

～分科会委員のみなさまへ～

今年度は、分科会を定例化します
日時:毎月第4金曜日10時から12時まで
会場:角筈特別出張所2階会議室

会議開催の際は事務局から通知します。